



医療経営セミナー日程表【大阪会場】

—急性期医療の行方とこれからの経営戦略—

【開催日】平成22年7月23日（金） 【会場】毎日新聞ビル・オーバルホール

平成22年度の診療報酬改定では、救急患者の受入れの推進、病院勤務医の負担軽減、質が高く効率的な急性期入院医療等の推進など、急性期医療の再建に関する項目について、重点的な評価がなされたところです。

そうした中、国が導入したDPCの手法は、「医療の質」と「経営の質」の改善を促すための重要なツールとして大規模病院を中心に着実に普及して来ており、地域の急性期医療を担う民間医療機関にも、ベンチマークを通じた経営改善への取組みが浸透しはじめています。

そこで、当機構では、DPCをキーワードとして、急性期を中心とした医療機関の経営戦略、病院経営マネジメントの本質、及び現場からの実践的な取組みの考察の3つの観点からなる講義を構成し、急性期医療の将来を展望するとともに、地域で生活する方々の安心・信頼を確保し、安定した経営基盤を構築するための具体的な道筋を、皆さんとともに考えます。

09:45~10:15	受付（30分）
10:15~10:30 （15分）	オリエンテーション 開会あいさつ 独立行政法人福祉医療機構 理事 瀬上 清貴 医師会ごあいさつ 社団法人大阪府医師会 会長 伯井 俊明 氏
10:30~11:50 （80分）	「DPC データの医療マネジメントへの応用」 〈講師〉 産業医科大学 医学部公衆衛生学教室 教授 松田 晋哉 氏
11:50~12:40	休憩（50分）
12:40~12:50 （10分）	「医療貸付事業のごあんない」 〈説明者〉 独立行政法人福祉医療機構 大阪支店 医療審査課
12:50~14:10 （80分）	「急性期医療の在り方を考える —医療政策の方向性をどう読み、医療経営をどのように安定化させるか—」 〈講師〉 独立行政法人福祉医療機構 理事 瀬上 清貴
14:10~14:20	休憩（10分）
14:20~15:40 （80分）	「病院経営の質を考える」 〈講師〉 医療法人伯鳳会 社会福祉法人大阪 暁明館 理事長 古城 資久 氏
15:40~15:50	休憩（10分）
15:50~16:30 （40分）	「これからの事業展開を進めるうえでの経営分析の活用」 〈説明者〉 独立行政法人福祉医療機構 経営支援室 経営企画課

※ 講師および講義内容に変更が生じる場合がございますので、あらかじめご了承ください。